

## 2020年度（第11期）事業報告書

2020年4月1日から

2021年3月31日まで

1. 役員等に関する事項
2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項
3. 公益目的事業に関する事項
4. 寄附に関する事項
5. 行政庁に関する事項

## 1. 役員等に関する事項

### (1) 役員に関する事項

2020年度には理事の改選があり、以下の通り選任された。任期は2022年度定時評議員会終結時迄である。

#### 【理事】

持田 直幸、青木 誠、磯村 八州男、小澤 敬也、白土 邦男、谷口 克、中尾 一和、永井 良三、橋田 充、中村 民夫

(以上再任)

杉山 雄一、成宮 周、平野 俊夫、深見 希代子、福田 恵一 (以上新任)

井上 圭三、岸本 忠三、猿田 享男、首藤 紘一、矢崎 義雄 (以上退任)

なお、代表理事として持田直幸理事及び青木誠理事が選定され、併せて持田直幸理事は引き続き理事長に、青木誠理事は副理事長に選定された。

又、業務執行理事(常務理事)として引き続き、中村民夫理事が選定された。

2020年度には監事の改選があり、以下の通り選任された。任期は2024年度定時評議員会終結時迄である。

#### 【監事】

酒井 敏彦、堀江 利治 (以上再任)

### (2) 評議員に関する事項

2020年度には評議員の改選はなかった。任期は2022年度定時評議員会終結時迄である。山口建評議員が引き続き評議員会会長の職務を行なった。

#### 【評議員】

山口 建、金丸 和弘、小柳 豊基、坂田 中、匂坂 圭一、中西 和俊、宮内 忍

### (3) 選考委員に関する事項

非開示

#### (4) 諮問委員に関する事項

2020年度には諮問委員の改選はなかった。任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する諮問委員会終結時迄である。杉山雄一諮問委員、成宮周諮問委員、平野俊夫諮問委員、深見希代子諮問委員、福田恵一諮問委員が2020年6月12日の第21回評議員会（定時評議員会）で理事に選任されたことにより、同日付で諮問委員を辞任した。

なお、2021年2月19日の第18回諮問委員会において、高津聖志諮問委員が引き続き諮問委員長に選定された。

##### 【諮問委員】

高津 聖志、赤羽 悟美、審良 静男、天谷 雅行、一條 秀憲、伊藤 浩、井上 純一郎、門脇 孝、熊ノ郷 淳、小室 一成、小安 重夫、清水 孝雄、清野 進、高倉 喜信、高柳 広、中山 俊憲、西川 伸一、細谷 龍男、間野 博行、水口 清、山口 建、山崎 力、湯浅 博昭、吉村 昭彦、渡邊 裕司

杉山 雄一、成宮 周、平野 俊夫、深見 希代子、福田 恵一（以上辞任）

## 2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項

### (1) 第31回理事会（2020年5月22日）

※定款第51条第2項に基づく決議の省略

※定款第52条第1項に基づく報告の省略

議 題	審議内容
<決議事項>	第31回理事会の決議の目的である事項について、下記の中村民夫理事の提案に対し、議決に加わることが出来る理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また監事から文書により異議がない旨の意思表示を得たので、定款第51条第2項（決議の省略）に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。
1) 2019年度事業報告書承認の件	2019年度事業報告書承認の件、については事業報告書の内容は適正であり、承認したいと考えます。
2) 2019年度決算報告書（計算書類等）承認の件	2019年度決算報告書（計算書類等）承認の件、については決算報告書の内容は適正であり、承認したいと考えます。
3) 定期提出書類承認の件	定期提出書類承認の件、については定期提出書類の内容及び提出は適切であり、承認したいと考えます。
4) 規程の新設及び変更承認の件	規程の新設及び変更承認の件、については規程の新設及び変更は適切であり、承認したいと考えます。
5) 2020年度研究者招聘助成金交付対象学会承認の件	2020年度研究者招聘助成金交付対象学会承認の件、については申請12学会は適格であり、承認したいと考えます。
6) 名誉理事の称号授与承認の件	名誉理事の称号授与承認の件、については5名の理事は名誉理事として適任であり、承認したいと考えます。
7) 第21回評議員会（定時評議員会）招集の件	第21回評議員会（定時評議員会）招集の件、については議案は適切であり、承認したいと考えます。
<報告事項>	第31回理事会に報告すべき事項について、理事中村民夫が理事及び監事の全員に対して、その内容の通知書を発送したので、定款第52条第1項（報告の省略）に基づき、当該事項を理事会へ報告することを要しないこととされた。
1) 次期理事候補者の件	次期理事候補者の紹介
2) 次期監事候補者の件	次期監事候補者の紹介

3) 次期代表理事及び業務執行理事候補者の件	次期代表理事及び業務執行理事候補者の紹介
4) 寄附受け入れの件	公益目的事業会計費用として20万円の寄附があった旨の報告
5) 2019年度研究者招聘助成対象学会の開催中止等に関する件	2019年度研究者招聘助成対象学会の開催中止及び開催形式の変更についての報告

(2)第21回評議員会(定時評議員会) (2020年6月12日開催)

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 議事録署名人選出の件	議事録署名人として坂田中評議員及び中西和俊評議員の2名を選出した。
2) 2019年度決算報告書(計算書類等)承認の件	2020年3月31日現在の貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録の内容に基づき、当財団の損益及び財産の状況について説明がなされた。次いで、酒井敏彦監事及び堀江利治監事によって実施された監査について、酒井敏彦監事より監査結果として理事の業務の執行は適正に行われており、かつ事業及び決算報告書は適正に作成されていることを認める旨の報告の後、2019年度決算報告書が原案通り承認された。
3) 次期理事選任の件	次期理事選任に関して、井上圭三理事、岸本忠三理事、猿田享男理事、首藤紘一理事、矢崎義雄理事が任期満了により退任し、杉山雄一氏、成宮周氏、平野俊夫氏、深見希代子氏、福田恵一氏の新任理事候補者5名を含めた次期理事候補者15名が原案通り選任された。
4) 次期監事選任の件	次期監事選任に関して、酒井敏彦氏及び堀江利治氏の監事候補者2名が原案通り選任された。
<報告事項>	
1) 2019年度事業報告の件	第31回理事会で承認された2019年度事業報告の内容について以下の6項目について報告があった。 (1) 役員等に関する事項 (2) 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項 (3) 公益目的事業に関する事項 (4) 寄附に関する事項 (5) 行政庁に関する事項 (6) 事業報告の附属明細書

2) 定期提出書類の件	第31回理事会で承認された内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2019年度事業報告等に係る提出書類について報告があった。
3) 2020年度研究者招聘助成金交付対象学会の件	第31回理事会で承認された2020年度研究者招聘助成12件について報告があった。
4) 次期代表理事及び業務執行理事候補者の件	次期代表理事(理事長)候補者として持田直幸氏、代表理事(副理事長)候補者として青木誠氏、業務執行理事(常務理事)候補者として中村民夫氏が定時評議員会後の書面による臨時理事会において審議される予定である旨の報告があった。
5) 名誉理事の称号授与の件	第31回理事会で承認された名誉理事称号授与について、井上圭三理事、岸本忠三理事、猿田享男理事、首藤紘一理事、矢崎義雄理事に名誉理事称号を授与する旨の報告があった。
6) 規程の新設及び変更の件	第31回理事会において承認された、特定費用準備資金等取扱規程の制定、及びそれに伴い財産管理運用規程、会計処理規程を改定した旨の報告があった。
7) 寄附受け入れの件	公益目的事業会計費用として20万円の寄附があった旨の報告があった。

### (3) 臨時理事会 (2020年6月18日)

※定款第51条第2項に基づく決議の省略

議 題	審議内容
代表理事、業務執行理事等選定の件	<p>代表理事、業務執行理事等選定についての下記の中村民夫理事の提案に対し、議決に加わることが出来る理事の全員から文書により同意を、また監事から文書により異議が無い旨の意思表示が得られたので、定款第51条第2項(決議の省略)に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 持田直幸氏を代表理事に選定し、理事長とする</li> <li>2) 青木誠氏を代表理事に選定し、副理事長とする。</li> <li>3) 中村民夫氏を業務執行理事に選定する。</li> </ol>

#### (4)臨時理事会（2020年6月18日）

※定款第51条第2項に基づく決議の省略

議 題	審議内容
持田製薬(株)株主総会議案の件	持田製薬(株)株主総会議案に対する下記の中村民夫理事の提案に対し、議決に加わることが出来る理事の全員から文書により同意を、また監事から文書により異議が無い旨の意思表示が得られたので、定款第51条第2項（決議の省略）に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。 “第1号議案 剰余金の処分の件”に関しては異論なし “第2号議案 取締役10名選任の件”に関しては各取締役とも適任 “第3号議案 監査役1名選任の件”に関しては監査役候補者1名は適任

#### (5)第32回理事会（2020年9月11日開催）

※WEB会議形式で開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 2020年度研究助成金及び留学補助金交付対象者並びに交付金額の決定の件	選考委員長より選考委員会の選考結果の報告があり、研究助成金（115件）及び留学補助金（20件）の交付対象者ならびに交付金額（研究助成金：300万円/名、総額3億4,500万円。留学補助金50万円/名、総額1,000万円）が承認された。また、留学補助金交付対象者については辞退も考えられることから、次点者、次々点者を設定し、繰り上げて交付対象者とすることも承認された。
2) 2020年度褒賞（持田記念学術賞）受賞対象者並びに贈呈金額の決定の件	選考委員長より選考委員会の選考結果の報告があり、佐藤俊朗氏と胡桃坂仁志氏に持田記念学術賞（副賞：1,000万円/名、総額2,000万円）を贈呈することが承認された。

<報告事項>	
1) 諮問委員の件	第21回評議員会（定時評議員会）において、杉山雄一諮問委員、成宮周諮問委員、平野俊夫諮問委員、深見希代子諮問委員、福田恵一諮問委員が第6期理事に選任されたことにより、2020年6月12日付で諮問委員を辞任し、諮問委員が25名になった旨の報告があった。
2) 2020年度研究者招聘助成の件	第31回理事会において承認されている研究者招聘助成金交付対象12学会について、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりWEB会議等への開催形式の変更、次年度への開催時期延期、中止による辞退等があった旨、及び辞退の2学会を除いた10学会へは計画通りに研究者招聘助成金を交付する旨の報告があった。
3) 理事長、副理事長その他の代表理事及び常務理事の職務執行に関する件	2020年1月1日から8月31日までの理事長、副理事長及び常務理事の職務執行について各々報告があった。

#### (6) 第18回諮問委員会（2021年2月19日開催）

※WEB会議形式で開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 諮問委員長選定の件	高津聖志諮問委員が諮問委員長に選定された。
<報告事項>	
1) 2021年度事業計画の件	第33回理事会において審議される2021年度の事業計画について報告があった。
2) 2021年度予算の件	第33回理事会において審議される2021年度予算について報告があった。
3) 2021年度選考委員及び選考委員長の件	第33回理事会にて審議される新任選考委員候補1名及び選考委員長候補を含めた2021年度選考委員候補19名について報告があった。

(7) 第33回理事会(2021年2月19日開催)

※WEB会議形式で開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 2021年度事業計画承認の件	<p>2021年度の事業計画について以下の説明がなされた。</p> <p><b>*助成事業</b></p> <p><b>【研究課題の件】</b></p> <p>2021年度の研究助成金等の募集研究課題を6研究課題とする。</p> <p>(1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究</p> <p>(2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能/病態解析に関する研究</p> <p>(3) 免疫/アレルギー/炎症の治療ならびに制御に関する研究</p> <p>(4) 循環器/血液疾患の病態解析/治療制御に関する研究</p> <p>(5) 創薬・創剤の基盤に関する研究</p> <p>(6) 創薬とその臨床応用に関する研究</p> <p><b>【採択件数・贈呈交付金額の件】</b></p> <p>(1) 研究助成は115件以内を採択し、1件あたり300万円とし、その予算を3億4,500万円とする。</p> <p>(2) 学術賞(褒賞)は2件以内を採択し、1件あたり副賞1,000万円とし、その予算を2,000万円とする。</p> <p>(3) 留学補助は20件以内を採択し、1件あたり50万円とし、その予算を1,000万円とする。</p> <p>(4) 研究者招聘助成は16件以内を採択し、1件あたり50万円とし、その予算を800万円とする。</p> <p><b>【募集期間・選考・贈呈式の件】</b></p> <p>(1) 研究助成の公募期間は3月1日から5月6日迄とし、留学補助の公募期間は3月1日から5月12日迄とし、持田記念学術賞の推薦期限を5月17日とした。</p>

	<p>(2) 研究助成金及び留学補助金交付対象者並びに学術賞候補者は9月10日の選考委員会で候補者を内定し、同日に開催される理事会で決定する。</p> <p>(3) 研究者招聘助成は3月1日から4月9日迄の申請期間で、5月21日の理事会で決定する。</p> <p>(4) 贈呈式は11月11日に開催する。</p> <p><b>*主要会議の開催</b>  <b>【主要会議の開催の件】</b>  評議員会は2021年6月11日、2022年3月11日の2回開催。  理事会は2021年5月21日、9月10日、2022年2月18日の3回開催。  諮問委員会は2022年2月18日の1回開催。  選考委員会は2021年9月10日の1回開催。  第1号議案と第2号議案は関連性があるため、議長の提案により2議案をまとめて審議することとした。</p>
2) 2021年度予算承認の件	<p>2021年度予算について以下の説明がなされた。</p> <p>公益目的事業会計においては、2021年度の経常収益は持田製薬(株)の株式4,688,674株の受取配当金3億7,509万円(1株あたりの配当を80円として計算)のうち6,951万円と、定期預金等の受取利息15万円と公益事業準備資金3億2,112万円を取崩し、法人会計からの他会計振替した公益目的事業準備資金積立預金の2,000万円を主な収益として収益総額は4億1,100万円となる。経常費用総額は4億1,100万円であり、その経常増減額はゼロとなり収支相償を満たす計画である。</p> <p>法人会計の収益は持田製薬(株)の株式100万株の受取配当金8,000万円を見込んでおり(1株あたりの配当を80円として計算)、法人会計における費用は6,004万円を計画している旨の説明がなされ、その後、第1号議案と第2号議案はまとめて審議され、原案通り承認された。</p>
3) 定期提出書類承認の件	<p>内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2021年度事業計画及び収支予算等に関する定期提出書類について原案通り承認された。</p>

4) 2021年度選考委員及び選考委員長承認の件	新任選考委員1名に再任17名を合わせて18名の選任及び選考委員長として谷口克選考委員の選任選定が原案通り承認された。
5) 第22回評議員会招集の件	<p>2021年度の事業計画及び予算を報告するための評議員会の日時、場所、会議の目的事項が原案通り承認された。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染の影響次第ではWEB会議形式で評議員会を開催する場合があることも含めて承認された。</p>
< 報告事項 >	
1) 諮問委員長の件	第18回諮問委員会において高津聖志諮問委員が諮問委員長に選定された旨の報告があった。
2) 2020年度助成金等交付辞退に関する件	2020年度の留学補助採択者の2名が交付を辞退したため、それぞれ次点者を繰り上げて交付対象者とした旨の報告があった。
3) 理事長、副理事長その他代表理事及び常務理事の職務執行に関する件	2020年9月1日から12月31日迄の理事長、副理事長その他代表理事及び常務理事の職務執行についてそれぞれ報告があった。

(8) 第22回評議員会(2021年3月12日開催)

※WEB会議形式で開催

※WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 議事録署名人選出の件	議事録署名人として小柳豊基評議員及び匂坂圭一評議員の2名を選出した。
<報告事項>	
1) 2021年度事業計画の件	第33回理事会で承認された2021年度の実業計画について報告があった。
2) 2021年度予算の件	第33回理事会で承認された2021年度予算について報告があった。
3) 定期提出書類の件	第33回理事会で承認された内閣府公益認定等委員会へ提出義務のある2021年度事業計画及び収支予算等に関する定期提出書類について報告があった。
4) 2021年度選考委員及び選考委員長の件	第33回理事会で承認された、選考委員長谷口克氏の選任選定、及び新任選考委員1名に再任17名を合わせた18名の選考委員の選任について報告があった。
5) 諮問委員長の件	第18回諮問委員会において高津聖志諮問委員が諮問委員長に選定された旨の報告があった。

### 3. 公益目的事業に関する事項

#### ① 公益目的事業1 研究助成

##### (1) 2020年度研究助成の募集課題及び期間

第30回理事会（2020年2月21日開催）において次の課題を決定した。

- 1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究
- 2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能／病態解析に関する研究
- 3) 免疫／アレルギー／炎症の治療ならびに制御に関する研究
- 4) 循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究
- 5) 創薬・創剤の基盤に関する研究
- 6) 創薬とその臨床応用に関する研究

第30回理事会（2020年2月21日開催）において、募集期間を次の通り決定した。

2020年3月2日 募集開始

2020年5月7日 WEB申請締切

##### (2) 2020年度研究助成の募集状況

###### 1) 研究助成金交付対象者募集要項の広報依頼

募集要項を医、歯、薬関係大学等研究機関136窓口、学会関係については下記の31学会、その他3機関宛てに送付し、関連各部門への広報を依頼した。また、本財団ホームページにも掲載した。

日本免疫学会	日本循環器学会	日本肥満学会
日本生化学会	日本分子生物学会	日本薬学会
日本遺伝学会	日本病理学会	日本農芸化学会
日本血液学会	日本ウイルス学会	日本細菌学会
日本薬理学会	日本アレルギー学会	日本内分泌学会
日本内科学会	日本皮膚科学会	日本癌学会
日本癌治療学会	日本化学療法学会	日本生理学会
日本消化器病学会	日本リウマチ学会	日本糖尿病学会
日本呼吸器学会	日本腎臓学会	日本動脈硬化学会
日本高血圧学会	日本薬物動態学会	日本神経科学学会
日本神経精神薬理学会		

2) 研究助成の応募申請及び交付状況

2020年度の実績申請数、交付数、交付率は次の通りであった。

領 域	2020年度				2019年度				2018年度			
	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)
1 先端医療	68	<b>13</b>	5.2	19.1	70	14	5.0	20.0	73	11	6.6	15.1
2 ゲノム機能／病態解析	91	<b>17</b>	5.4	18.7	101	20	5.1	19.8	121	18	6.7	14.9
3 免疫／アレルギー／炎症	113	<b>21</b>	5.4	18.6	108	22	4.9	20.4	116	17	6.8	14.7
4 循環器／血液疾患	128	<b>24</b>	5.3	18.8	91	19	4.8	20.9	109	16	6.8	14.7
5 創薬・創剤の基盤	124	<b>23</b>	5.4	18.5	140	28	5.0	20.0	132	20	6.6	15.2
6 創薬とその臨床応用	95	<b>17</b>	5.6	17.9	90	18	5.0	20.0	93	14	6.6	15.1
研究助成 (計)	619	<b>115</b>	5.4	18.6	600	121	5.0	20.2	644	96	6.7	14.9

※2019年度については115名の計画であったが、各領域の次点者を繰り上げて121名を採択して交付した。

※2018年度は90名の計画であったが、各領域の次点者を繰り上げて96名に交付した。

(3) 選考委員会における審議

1) 2020年度の研究助成選考スケジュール

2020年	5月27日	選考委員に応募申請書及び採点表送付
2020年	6月26日	一次選考期限
2020年	7月27日	同点者再評価期限
2020年	7月29日	事務局において評価集計
2020年	9月11日	選考委員会開催
2020年	11月12日	研究助成金贈呈

2) 研究助成の評価を担当する選考委員

課 題	担当委員
1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究 (多能性幹細胞、免疫／幹細胞治療、移植、再生医療、 遺伝子治療、分子標的治療等の研究)	非開示
2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能／病態解析に 関する研究 (ゲノム機能、遺伝子疾患解析、疾患のエピジェネティク ス、SNP解析、分子疫学等の研究)	非開示

3) 免疫／アレルギー／炎症の治療ならびに制御に関する研究 (免疫制御、アレルギー、炎症、自己免疫疾患、免疫不全、老化、サイトカイン／ケモカイン、免疫調整薬、生物学的製剤等の研究)	非開示
4) 循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究 (心疾患、脳血管疾患、血管系疾患、血液、糖尿病、高血圧、高脂血症、メタボリックシンドローム等の研究)	非開示
5) 創薬・創剤の基盤に関する研究 (創薬標的分子の探索／機能解析／治療制御、薬物送達、薬物代謝酵素、トランスポーター、イオンチャネル、分子イメージング等の研究)	非開示
6) 創薬とその臨床応用に関する研究 (薬物応答修飾因子の探索／機能解析、治療薬の探索／評価、医薬品の開発／評価、個別化医療、トランスレショナルメディシン等の研究)	非開示

3) 採点は5段階評価で実施

4) 選考委員会（2020年9月11日開催）WEB会議形式で開催

WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

各委員より提出された採点表を集計し、慎重かつ厳密な審査の結果、研究助成金の交付対象者を選出した。

(4) 理事会の承認決定

第32回理事会（2020年9月11日開催）において選考委員長より選考結果の報告があり、事業計画通りに研究助成金交付対象者115名を採択する旨及び交付金額を1件300万円、総額3億4,500万円とする旨を承認、決定した。

(5) 研究助成金の贈呈

2020年11月12日に贈呈式を開催し、研究助成金を交付対象者115名に交付した。  
(研究助成金交付対象者は附属明細書参照)

## ② 公益目的事業 2 褒賞（持田記念学術賞）

### （1）2020年度持田記念学術賞の推薦依頼及び期間

日本免疫学会他30学会、本財団の理事・諮問委員及び持田記念学術賞の既受賞者に推薦要項・推薦書を送付して持田記念学術賞候補者の推薦を依頼した。

第30回理事会（2020年2月21日開催）において、持田記念学術賞の推薦期間を2020年5月18日迄とする事が決定された。

### （2）2020年度持田記念学術賞の推薦状況

持田記念学術賞については、日本分子生物学会、日本遺伝学会、日本神経科学学会、日本農芸化学会、日本免疫学会、理事1名、諮問委員6名及び持田記念学術賞の既受賞者5名から重複推薦1名を含めた計16名の持田記念学術賞候補者の推薦があった。

### （3）選考委員会における審議

#### 1) 2020年度の持田記念学術賞選考スケジュール

2020年	5月27日	選考委員に学術賞推薦書を送付
2020年	6月26日	学術賞一次審査期限
2020年	7月1日	事務局において一次審査集計
2020年	7月3日	選考委員長による二次審査対象者絞込み
2020年	7月27日	推薦コメント提出期限
2020年	9月11日	選考委員会開催
2020年	11月12日	持田記念学術賞贈呈

#### 2) 選考委員会（2020年9月11日開催）WEB会議形式で開催

WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

各委員より提出された二次審査対象者に対する推薦コメントを基に意見交換した後、投票により上位2名を選出した。

### （4）理事会の承認決定

第32回理事会（2020年9月11日開催）において選考委員長より選考委員会の二次審査結果の報告があり、持田記念学術賞は慶應義塾大学医学部佐藤俊朗教授及び東京大学定量生命科学研究科胡桃坂仁志教授の2名とする旨、又、副賞の贈呈金額は1件1,000万円、総額2,000万円とする旨を承認、決定した。

### （5）持田記念学術賞の贈呈

2020年11月12日に贈呈式を開催し、持田記念学術賞を佐藤俊朗教授及び胡桃坂仁志教授の2名に贈呈した。

### ③ 公益目的事業3 留学補助

#### (1) 2020年度留学補助の募集課題及び期間

公益目的事業1の研究助成の募集と同様に行ったが、募集期間については以下の期間で募集した。

2020年3月 2日 募集開始

2020年5月13日 WEB申請締切

#### (2) 2020年度留学補助の募集状況

##### 1) 留学補助の募集要項の広報依頼

公益目的事業1の研究助成と同様の要領で行った。

##### 2) 留学補助の応募申請及び交付状況

2020年度に応募申請数、交付数、交付率は次の通りであった。

領 域	2020年度				2019年度				2018年度			
	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)	申請数	交付数	倍率	交付率 (%)
1 先端医療	14	<b>4</b>	3.5	28.6	24	4	6.0	16.7	16	3	5.3	18.8
2 ゲム機能/病態解析	10	<b>3</b>	3.3	30.0	13	2	6.5	15.4	19	4	4.8	21.1
3 免疫/アレルギー/炎症	20	<b>5</b>	4.0	25.0	20	3	6.7	15.0	24	4	6.0	16.7
4 循環器/血液疾患	17	<b>4</b>	4.3	23.5	33	6	5.5	18.2	33	6	5.5	18.2
5 創薬・創剤の基盤	7	<b>2</b>	3.5	28.6	15	3	5.0	20.0	9	2	4.5	22.2
6 創薬とその臨床応用	9	<b>2</b>	4.5	22.2	11	2	5.5	18.2	7	1	7.0	14.3
留学補助(計)	77	<b>20</b>	3.9	26.0	116	20	5.8	17.2	108	20	5.4	18.5

※2020年度については3名の辞退者が生じたため、次点者を繰り上げて採択し、交付した。

※2019年度についても1名の辞退者があった。

※2018年度についても1名の辞退者があった。

(3) 選考委員会における審議

1) 2020年度の留学補助選考スケジュール

2020年	5月27日	選考委員に応募申請書及び採点表送付
2020年	6月26日	一次選考期限
2020年	7月27日	同点者再評価期限
2020年	7月29日	事務局において評価集計
2020年	9月11日	選考委員会開催
2020年	11月12日	留学補助金贈呈

2) 留学補助の評価を担当する選考委員は研究助成の項に記載した選考委員が担当

3) 採点は5段階評価で実施

4) 選考委員会（2020年9月11日開催）WEB会議形式で開催

WEB会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された後に開催された。

各委員より提出された採点表を集計し、慎重かつ厳密な審査の結果、留学補助金の交付対象者を選出した。また、留学補助金交付対象者については辞退も考えられることから、繰り上げて交付対象者とする次点者、次々点者を事前に設定した。

(4) 理事会の承認決定

第32回理事会（2020年9月11日開催）において選考委員長より選考結果の報告があり、留学補助金交付対象者20名及び交付金額を1件50万円、総額1,000万円とする旨を承認、決定した。

(5) 留学補助金の贈呈

2020年11月12日に贈呈式を開催し、留学補助金を交付対象者20名に交付した。  
(留学補助金交付対象者は附属明細書参照)

(6) 留学補助金交付対象者の辞退及び繰り上げ

2020年度は留学補助金交付対象者3名の辞退者が生じたため、次点者を繰り上げて採択し、交付対象者とした。

#### ④ 公益目的事業 4 研究者招聘助成

##### (1) 2020年度研究者招聘助成の推薦依頼及び期間

本財団の理事・諮問委員に申請要領・申請書を送付し、研究者招聘助成の推薦を依頼した。  
第30回理事会（2020年2月21日開催）において、研究者招聘助成の申請期間を  
2020年3月2日から4月10日迄とした。

##### (2) 研究者招聘助成の推薦状況及び理事会の承認・決定状況

本財団の理事・諮問委員より12件の推薦があり、第31回理事会（2020年5月  
22日）において全て承認された。

##### (3) 研究者招聘助成金の交付

第31回理事会（2020年5月22日）以降、交付対象12学会のうち8学会に対して  
1件あたり50万円、総額400万円を順次交付した。

##### (4) 新型コロナウイルス感染拡大の影響

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、交付対象12学会のうち2学会が学会開催を  
中止して研究者招聘助成を辞退し、別の2学会が学会開催を次年度に延期したことにより研  
究者招聘助成も次年度に助成することとした。

（研究者招聘助成金交付対象学会は附属明細書参照）

##### ・計画通りに招聘助成を実施

第93回日本生化学会大会

第41回日本肥満学会・第38回日本肥満症治療学会学術集会

第14回プロテインホスファターゼ国際カンファレンス

第43回日本神経科学大会

国際細胞老化研究会(ICSA)2020年度学術会議

第49回日本免疫学会学術集会

第60回日本臨床化学学会年次学術集会

第16回杉山特別研究室(理研)国際シンポジウム

##### ・学会開催を次年度に延期したため、招聘助成も次年度に延期

第27回マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム

第47回日本神経内分泌学会学術集会

##### ・辞退

第32回医学教育指導者フォーラム

アジアオセアニア免疫学連合シンポジウム2020

#### 4. 寄附に関する事項

##### (1) 寄附の受け入れ

2020年度には公益目的事業費用として下記の2件の寄附があった。

寄附者	寄附金額
日本硝子産業(株)社長 渡邊 一雅 様	10万円
渡邊 宏男 様	10万円

## 5. 行政庁に関する事項

### (1) 2019年度事業報告及び決算に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2020年 6月26日	内閣府公益認定等 委員会事務局	<p>WEBにて事業報告等に係わる下記の書類を提出</p> <p>1)事業報告等に係る提出書</p> <p>2)財産目録</p> <p>3)役員等名簿</p> <p>4)役員等名簿(閲覧用)</p> <p>5)理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類</p> <p>6)貸借対照表及びその附属明細書</p> <p>7)損益計算書及びその附属明細書</p> <p>8)事業報告及びその附属明細書</p> <p>9)監査報告(及び会計監査報告)</p> <p>10)別紙1 運営組織及び事業活動の状況の概要等について</p> <p>11)別紙2 法人の基本情報及び組織について</p> <p>12)別紙2 2. 組織</p> <p>13)別紙3 1. 事業の一覧</p> <p>14)別紙3 2. 個別事業の内容について</p> <p>15)別紙4 別表A(1) 収支相償の計算(50%を繰り入れる場合)</p> <p>16)別紙4 別表B(1) 公益目的事業比率の算定総括表</p> <p>17)別紙4 別表B(5) 公益目的事業比率算定に係る計算表 その1・その2</p> <p>18)別紙4 別表C(1) 遊休財産額の保有制限の判定</p> <p>19)別紙4 別表C(2) 控除対象財産</p> <p>20)別紙4 別表C(3) 公益目的保有財産配賦計算表</p> <p>21)別紙4 別表C(5) 特定費用準備資金</p> <p>22)別紙4 別表D 他の団体の意思決定に関与することができる財産保有の有無</p> <p>23)別紙4 別表E 情報開示の適正性</p> <p>24)別紙4 別表F(1) 各事業に関連する費用額の配賦計算表(役員報酬・給料手当)</p> <p>25)別紙4 別表H(1) 当該事業年度末における公益目的取得財産残額</p> <p>26)別紙4 別表H(2) 当該事業年度中の公益目的増減差額の明細</p> <p>27)滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書</p> <p>28)参考資料 監督上の処分等の一覧</p>

提出日	提出先	提出書類
2020年 7月8日	四谷税務署	損益計算書等の提出

(2) 役員に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2020年 7月2日	東京法務局 新宿出張所	登記（理事、監事改選）
2020年 7月10日	内閣府公益認定等 委員会事務局	変更届け（理事、監事改選） 登記事項証明書

(3) 公告方法の変更に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2020年 9月7日	東京法務局 新宿出張所	登記（電子公告方法URL） <a href="https://www.mochidazaidan.or.jp">https://www.mochidazaidan.or.jp</a>
2020年 9月15日	内閣府公益認定等 委員会事務局	法人情報の変更 ホームページアドレスの変更

(4) 租税特別措置法第40条の適用申請に関する承認書の受領

受領日	行政庁	内容
2021年 2月8日	国税庁	2018年に故渡辺進名誉理事より寄附を受けた持田製薬㈱の株式について、2018年9月25日に租税特別措置法第40条の適用申請をしていたところ、2021年2月8日付で承認書を受領した。

(5) 2021年度事業計画及び収支予算に関する届出

提出日	提出先	提出書類
2021年 3月24日	内閣府公益認定等 委員会事務局	WEBにて事業計画書及び収支予算書提出 1 事業計画書 2 収支予算書 3 資金調達及び設備投資の見込み 4 理事会議事録